

## 一般質問(要旨)

市議会ホームページにて一般質問の録画配信と会議録を公開しています。詳細は16ページをご覧ください。

れいめい 矢野 仁志 議員

### 洪水予報河川鈴鹿川について

**(質問)** 洪水予報河川に指定されている鈴鹿川について、バックウォーター対策などの安全管理について問う。また、異常気象に対する整備のための事業費は確保できているのか。

**(答弁)** 国は、適切にバックウォーター対策を実施し流下能力を確保するとともに、鈴鹿川水系河川整備計画を策定し洪水・高潮対策などを行っている。また、国土交通省などに対し、改修事業の推進や財源確保の要望活動を実施している。

**その他の質問** ○和歌山市の水管橋崩落事故を受けた本市の対応 ○オンライン授業の課題



新緑風会 河尻 浩一 議員

### 教育と福祉に係る諸問題について

**(質問)** ①公教育・家庭教育・地域教育について、②教職員の働き方改革とサポートについて、それぞれどのように考えているのか。

**(答弁)** ①家庭教育は全ての教育の原点である。学校教育・家庭教育・地域教育はそれぞれに大切な役割があり、連携していくことが必要である。②教職員が心身共に健康的にやりがいを持って働くことができるように三重県教育委員会と連携を図りながら環境改善に取り組んでいく。



れいめい 池田 憲彦 議員

### 新型コロナウイルス感染症に対応した学校運営について

**(質問)** 新型コロナウイルス感染症に対応して、学習指導要領の目指す児童生徒の学びはどのように保障されているのか。

**(答弁)** 教育活動全般について、文部科学省の示しているマニュアルに基づき対応を図っている。緊急事態宣言解除後は、感染症対策を実施した上で可能な活動から段階的に実施する。長期欠席児童生徒には、希望すれば授業のオンライン配信を実施しており、現在21名が利用している。

**その他の質問** ○選挙管理委員会



公明党 藤浪 清司 議員

### 子どもと障がい者の医療費負担軽減について

**(質問)** 子ども医療費現物給付の対象を未就学児から中学生までに拡大してはどうか。障がい者医療費助成の対象拡大と現物給付についても尋ねる。

**(答弁)** 子ども医療費現物給付の中学生までの対象拡大実施に向け、早期に課題を整理し準備を進める。障がい者医療費助成も、現物給付は子ども医療費と同様の制度設計を考えるが、助成の対象拡大は多額の経費を要することから、県へ補助対象拡充を要望していく。

**その他の質問** ○指定管理者制度 ○窓口業務の改善



新緑風会 宮本 正一 議員

### 鈴鹿市のエネルギー施策について

**(質問)** 本市が検討している地域新電力会社が果たすべき役割と今後のエネルギー施策の方向性について問う。

**(答弁)** 2050年カーボンニュートラルを見据え、令和4年度に鈴鹿市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定し2030年の温室効果ガス排出量削減目標を設定する。地域新電力会社を設立し、将来的には電力の地産地消を推進するため、市内事業者と連携できる仕組みを構築したい。構造転換が必要な民間事業者へは国・県の動向を注視し支援を検討したい。

**その他の質問** ○市立保育所の環境改善



市民の声 中西 大輔 議員

### 三中学校改修の現状について

**(質問)** 白子、千代崎、白鳥中学校の耐力度調査の結果と改修の方向性の説明を。地域に説明を行ったのか、今後の取り組みについて。

**(答弁)** 白子中学校と白鳥中学校は、長寿命化改修工事が可能。千代崎中学校は、構造躯体の鉄筋の腐食・膨張の改善が技術的・経済的に難しい。学校関係者や地域の方々への説明は行っておらず、調査結果および方針については、令和3年度中に学校運営協議会などの場を活用し、丁寧に説明していく予定。

**その他の質問** ○主権者教育と若者の参画

